



まえの ちゅうどう
前野 忠道 氏

生年月日 明治39年10月6日生

住 所 田辺市湊

明治39年(1906年)10月、東牟婁郡七川村(現東牟婁郡古座川町)に生まれる。

田辺市の重要文化財である万代記、御用留、田辺町大帳の解説、田辺藩誌、和歌山県誌、熊野巡覧記の出版監修、上屋敷町の秋山文書、富田の柏木文書など市内、近隣の古文書の調査研究のほか、地方の古くからの事件、物語などをわかりやすく地方紙に発表するなど当地方の古文書文化財研究の第一人者、田辺市文化財審議会委員、紀南文化財研究会理事。

和歌山県師範学校卒業後、七川小学校訓導を経て大阪市内の小学校訓導を務めながら関西大学を卒業。

田辺高等女学校、南部高等学校、田辺高等学校の教諭を歴任、昭和38年(1963年)退職。

国立和歌山工業高等専門学校の講師をも務める。